

=====
子どもファーム・ネット通信 No.19

2009年12月18日発行

子どもファーム・ネット 公式ホームページ
(<http://www.kodomofarm.net/>)

=====
21年度「子どもファーム・ネット活動コンクール」の第一次
入選作品 決定！
=====

全国子どもファーム・ネット推進協議会とJA全中は12月4日、
「平成21年度子どもファーム・ネット活動コンクール」の第一次審
査会を開き、全国から集まった183応募作品の中から第二次審査選
考対象グループ44作品を決定しました。

どの応募作品も創意工夫にあふれ、楽しい作品ばかりでしたが、
第一次審査会の審査基準は、(1)自主性(子どもたちが自主性を発
揮しているか)、(2)企画性(活動に創意工夫がなされているか)、
(3)地域とのつながり(人との出会い、地域からの学びがあるか)、
(4)表現性(表現力に富んでいるか)、(5)継続性(活動が継続し
て取り組まれているか)など。幼稚園・保育所、小学校、中学校の
3部門で審査が行われました。

入選した全国44グループは、1月30日(土)に開催する「子どもフ
ァーム・ネット全国交流会」に招待し、農林水産大臣賞、文部科学
大臣奨励賞、全国農業協同組合中央会会長賞、審査委員長特別賞、
さらに会場で子どもたちが選ぶ、子どもファーム・ネット大賞を決
定、表彰する予定になっています。

入選されたグループの皆さん、おめでとうございます。

.....

全国各地の小・中学校やJAでの食農教育活動を取り上げたニ
ュースを紹介します(日本農業新聞の記事から)。

=====
栄養士が農業体験 学校給食に地産地消を 安全対策に納得
/ JA広島中央会
(2009/12/09 広島県版)
=====

【広島・福山市】JA広島中央会は、県内の小学校や給食セン
ターに従事する栄養士らを対象に「農業体験学習」を催している。
旬の農産物の生産現場と農家の苦労を学び、子どもたちへの食に関
する指導に役立ててもらおう。また、県域で学校給食の地産地消を促
す狙いもある。

取り組みは今年で4回目。11月末にはJA福山市管内で学習会
を開いた。8市2町から参加した27人がクワイや金時ニンジン、
ハウレンソウの産地を訪れ、収穫体験や収穫作業を見学した。

金時ニンジンとハウレンソウの産地・同市箕島町では、農家が栽
培方法や安全・安心な農産物づくりへの実践状況を報告した。農薬
や肥料の使用状況を栽培履歴簿に記帳し、JAのチェックを受けて

出荷している点を説明した。また、フェロモントラップを産地一帯に設けてハスモンヨトウの雄成虫を誘殺し、ホウレンソウの葉を食害する幼虫の一斉防除と減農薬栽培に役立てていることを紹介した。

参加した栄養士らは、熱心にメモを取り、産地の様子をカメラに収めるなど関心が高かった。収穫体験では、長いニンジン折らないよう慎重に抜き取っていた。

また、冷たい水の中でのクワイの掘り取りも見学し、昼食ではクワイのチップスと空揚げを試食。ほろ苦く香ばしい味が好評だった。北広島町立本地小学校の石橋宏子主任栄養専門員は「空揚げを給食に出したい」と、JAで小ぶりのクワイを買い求めていた。

.....

グループ登録について

グループ登録は毎年更新の手続きが必要になります。グループ登録を希望される方は、下記の登録フォームに必要事項を入力して送信して下さい。

<http://www.kodomofarm.net/entry/index.html>

=====

本メールは、これまで「子どもファーム・ネット」にグループ登録を頂いている代表者の方に配信しております。

また、配信をご希望されない方は、お手数ですが下記のE-Mailアドレスにご連絡下さい。

jimukyoku@kodomofarm.net

お問い合わせ

本メールに関するお問い合わせは、kodomo@kodomofarm.netまでご連絡下さい。

=====

発行 全国子どもファーム・ネット推進協議会
〒100-6837 東京都千代田区大手町1-3-1

Copyright(C) 全国子どもファーム・ネット推進協議会 2009

---掲載記事の無断転載を禁じます---

=====